

# す・とうぶだより

2019-06月号

## さとやまの

### 体験づくり。

奈良市東部地域でのさとやま体験のメニュー作りのために学生さんに実際に体験していただきました。

日本人の大学生だけでなく、留学生の方にも参加いただき、総勢14名での体験となりました。一日目は柳生の歴史観光と意見交換、宿泊は柳生での民泊、二日目は阪原町での山菜採りと食事作り体験等を行いました。おくとさんでのご飯炊きや天ぷら作りなどを地域の方に教わりながら楽しく取り組んでいて、地域の文化や暮らしに触れてもらえたように感じました。さとやま民泊のメニューは、近日常に奈良市ホームページに掲載いたします。(松村)



食事作りも楽しい体験。



養蜂作業の様子

GW、驚異の10連休はお仕事三昧でした。

【えごま栽培】中手の七十枚のパレットに続き、奥手の百二十枚のパレットの作成が始まりました。庭先に並ぶ、えごまえごまえごま！なかなか壮観です。ほかにこの時期は、やることてんこ盛りです。

【養蜂】4月の中旬からいよいよ今年の蜜絞りが始まりました。採れた山桜蜜は、めっちゃ美味しいです！上品な芳香のさらさらとした蜂蜜で、初めて口にしたら「なんじゃこりゃ！」と驚かされること請け合いです。

東部地域では、阪原直売所コスモスさん、円成寺のお食事処里さんに置いていただいていますので、またよかったら覗いてみてください。 (加藤)

## 連休も仕事三昧。

## 耕うん機、

### お借りしました。

奈良市東部地域は寒いので、種の袋の裏に表示されている栽培時期とは1カ月ずらして栽培することをご近所の方に教えていただき、トマト・唐辛子・ブロッコリーの種を5月初旬に蒔きました。

また、昔ながらの耕うん機を幸運にもお借りすることができ、畑を耕すことができました。当初は、すべて手作業で！なんて考えていましたが、僕の体力では無茶なことでした。

安心安全な農作物栽培に向けて、これから自分の中にある作付けプランに沿って進めていきます。(青野)



お借りしている  
耕うん機